

根系調査結果

資料2-4
R8.9.2
第104回審議会

- 調査の目的: 工事による既存樹木への物理的・生理的影響を詳細に把握し、必要な対応等を整理するもの。
- 調査方法 : 対象樹木と建物基礎等の掘削範囲の影響が想定される箇所への試掘作業を実施(3.0m×1.0m×1.4m)。



- 遊び場本体に支障するか否か調査し
該当根系が無く、影響無しの樹木
- 連絡橋に支障するため伐採する樹木
(ヒマラヤスギ7本)
- 連絡橋に支障するか否か調査し
該当根系が無いヒマラヤスギと
根系は少し出現したが影響無しで
木の健全度も問題無いトウカエデ

※ 施行中に根の出現があれば、樹木医に確認
のうえ、存置or伐採を実施

調査結果

No.	樹種名	有効根系の特定
①	トチノキ	該当根系なし
②	ヒマラヤスギ	該当根系なし
③	ヒマラヤスギ	該当根系なし
④	ヒマラヤスギ	該当根系なし
⑤	トウカエデ	該当根系なし
⑥	ヒマラヤスギ	該当根系なし